

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援事業所レインボーパーク（放デイ）		
○保護者評価実施期間	R 7年2月3日		R 7年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 9
○従業者評価実施期間	R 7年2月3日		R 7年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R 7年3月14日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	身体力を抜いてリラックスできる取り組み（ロールマット）がある	下校後の取り組みなので、お話をしたり季節の歌や好きな歌を歌ったりしながらリラックスした雰囲気づくりを心掛け、全身の緊張をほぐしていくようにしている。	個人の興味・関心のあることを把握しておいたり、安心して様々なことを話せる信頼関係を築いていく。
2	自然豊かで園庭が広く、存分に身体を動かして活動が楽しめる	気候や日々の利用児の様子に配慮しながら、散歩や園庭遊び（水・砂・土・築山・三輪車・ボール・園庭遊具など）を自由に楽しめるようにしている。	児童クラブや保育園児がいる時間帯での交流遊びも行う。
3	併設の児童クラブとの交流の機会が多く持てる	長期休みには合同での活動を計画し、皆で一緒に楽しんでいる。参加しやすいように事前に保護者さんへ知らせている。	それぞれのペースで楽しめるよう、子ども達の意見の聞き取りを行い、活動を取り入れていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家族とのコミュニケーション不足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バス送迎が始まり、ご家族と顔を合わせる職員が限られている。</li> <li>・園だよりの写真が小さくもあり、様子が伝わりにくかった月があった。</li> <li>・ IGTツールの活用も視野に入れていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別の面談を取り入れたり、気軽に相談しやすい環境づくりを行っていく。</li> <li>・ 園だよりの紙面の工夫を行ったり、ICTの活用を行い日々の連絡等を保護者が伝えやすい環境を一層整えていく。</li> </ul>
2	事故対応、災害対応等の緊急時の対応マニュアルは整っており、毎月様々な設定で災害対応訓練を行っているが、保護者への周知不足があった。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保護者会欠席の方への情報伝達不足があった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 欠席の方へは個別に説明させていただく。また、毎月のお便りにて災害対応訓練の様子を写真や文章で発信する。</li> </ul>